

「京丹後発！ICT×地方創生甲子園」の開催 ～めざせ！みらいの松本重太郎翁～

令和4年10月21日
京丹後市役所

京丹後の魅力発信や課題解決のため、全国の高校生からICT技術を活用した新たなビジネスアイデアを募集し、本市での起業・創業へとつなげていくための実践型のプログラムを展開しています。

このたび開催する「京丹後発！ICT×地方創生甲子園」は、全国各地から応募のあった84チームの中から厳正な審査により選ばれた9チームが本市の地域資源とICT技術を活用したビジネスプランの発表を行います。

みなさま当日はぜひ会場にお越しください。

1 日時

令和4年10月30日(日) 午後2時開始

2 場所

丹後王国「食のみやこ」 情報交流センター（京丹後市弥栄町鳥取123）

3 出場者

チーム	高校、氏名	タイトル
1	北海道奥尻高等学(北海道) 神原 智美さん	ゲームで地域の魅力を発信！
2	千葉県立銚子商業高等学校(千葉県) 北島 禾雪さん、加瀬 葵さん	京丹後鉄道プラン
3	香川県立高松東高等学校(香川県) 萬井 沙彩さん、浅野 亜美さん、板倉 然生さん	ニーズマスク
4	昭和学院高等学校(千葉県) 篠原 佑介さん	仕事と子育ての両立を叶える 保育サービス
5	屋久島おおぞら高等学校(鹿児島県) 仙波 航輝さん	自然をもっと身近に！ 体験型宿泊施設
6	武蔵高等学校(東京都) 神立 空歩さん	京丹後×メタバース
7	かえつ有明高等学校(東京都) 山口 笑愛さん	自己肯定感
8	かえつ有明高等学校(東京都) 山本 伊織さん	eスポーツ×地方創生
9	京都府立丹後緑風高等学校(京都府) 安達 智規さん、後藤 祥汰さん、平林 さらさん、 山添 楓さん、井上 愛結さん、小倉 七海さん、 多賀野 祥伍さん、野村 諒太さん	網野学舎・久美浜学舎 共同プロジェクト 緑風マーケットに向けた取り組み

- ・事前に収録したビジネスアイデアの発表動画を会場で放映します。
- ・発表者はオンラインにて審査員から提案内容に関する感想やアドバイスを受け、全員の発表終了後に審査を行い、グランプリを決定します。
- ・提案いただいたビジネスアイデアは、市内事業者とのマッチングにより事業化を目指します。

4 グランプリ特典

①みらいのジュータロー賞※(賞金10万円)

※この賞名は本市丹後町の生まれで、明治期から今に続くいくつもの企業の立ち上げに関わった近代日本経済の立役者 松本重太郎翁から命名しています。

②面白法人カヤック 代表取締役 柳澤大輔氏によるオンライン個別指導

前回グランプリ受賞「山口由人さん」

受賞当時、一般社団法人 Sustainable Game※の代表

※全国の中学生・高校生で構成された SDGs普及、未成年の社会参画の促進活動を行う

本市は同団体と令和 4 年 3 月に包括連携協定を締結し、現在、同団体が本市の中学生・高校生向けにフィールドワークを通じてSDGsの視点からまちの課題を見つけ、グループでその解決策を話し合う学習プログラム「課題発見DAY」を開催。

5 審査員

- ・柳澤 大輔氏
(面白法人カヤック 代表取締役／審査員長)
- ・中山 泰 (京丹後市長)
- ・平野 佐代子氏 (京丹後市商工会 青年部長)
- ・宮島 徹雄氏
(情報経営イノベーション専門職大学 事務局長)
- ・ハヤカワ 五味氏
〔 株式会社ウツワ 代表取締役、
株式会社 ILLUMINATE 代表取締役 〕

審査員長「柳澤 大輔氏」

政府のデジタル国家構想実現会議構成員。同氏が代表を務める面白法人カヤックは 1998 年創業、2021 年のアプリダウンロード数年間ランキング日本企業第 1 位を獲得されるなど、注目度の極めて高いコンテンツ事業会社。

6 後援

- ・iU(情報経営イノベーション専門職大学)
- ・日本取引所(東証)グループ

7 特別協賛

アサヒグループジャパン株式会社

8 その他

これまでの取り組み

開催日等	内容
6 月 14 日～	市内高校関係者へのヒアリング、企画調整
7 月 1 日～	ICT×地方創生甲子園の出場者を募集
出場者募集後～	応募のあったアイデアの詳細をヒアリング
9 月 5 日	出場者決定(応募総数 84 件)
出場者決定後～	出場者のアイデアを個別でブラッシュアップ
9 月 24 日	出場者向けオンラインセミナーを開催

[問い合わせ先]

京丹後市商工観光部商工振興課

TEL 0772-69-0440/FAX 0772-72-2030